

起業に必須となる知識・ノウハウを集中伝授！

医療系ベンチャー起業プログラム

参加者募集開始

2023

締切02/01 水 12:00

株式会社三菱総合研究所では、厚生労働省からの受託事業「医療系ベンチャー・トータルサポート事業（MEDISO）」の一環として、「起業プログラム」の受講者を募集しています。

プログラムのゴール

- 医薬品、医療機器、再生医療等製品の実用化に必要な知財管理に関する知識、薬事上のPOC取得までの事業戦略等、医療系ベンチャーの起業に必要な基本的知識の修得を目指す

プログラム構成

- 講義プログラム
起業に必要な4つのテーマについて、各分野に豊富な経験を持つメンター陣が講義を行います。

起業の心得

効果的なプレゼンテーション

知財に関する基本的事項

研究開発・事業開発戦略

応募資格

以下条件を満たす方を募集します

- 医薬品、医療機器、再生医療等製品の開発に関連するシーズを有する研究者等のうち、起業を志す者、および2023年1月末時点で起業1年未満の者
- 応募時点でプログラムの全日程に参加できる者（スケジュール次頁参照）

定員

応募者から応募資格を満たす者を対象に30名程度

応募方法

本紙の3ページ目をご確認の上、応募ウェブフォームからお申込みください。

応募多数の場合、応募締切日をまたず、応募を締め切らせていただく場合があります。

【お問い合わせ】

「医療系ベンチャー・トータルサポート事業」事務局（株式会社 三菱総合研究所）
起業プログラム担当（山口、大島、佐久間）
info-mediso-kigyoup@ml.mri.co.jp

講師



重松 誠氏

担当：起業の心得

カイ・フォスティング・パートナーズ株式会社 代表取締役、MEDISO サポーター
旭硝子株式会社にて新規事業「VTR用硝子遅延線素子の研究開発・試作・量産・事業化」に従事。当該経験を活かしてCSKVC株式会社へ移る。ベンチャーキャピタリストとして主にスタートアップベンチャーの設立・出資・育成・経営に携わる。新技術のマネタイズ、タイムリーな資金調達、組織構築とその運営、マイルストーンとしての出口戦略の共有、知財権の積極的活用（オープン＆クローズ）、技術屋の嫌がる商談交渉（駆け引きでない）等々を自ら実践。伝統企業で20年、ベンチャー業界で20年、正反対の両者の企業風土を理解しながら競争と協調による成長を支援。



内海 潤氏

担当：知財に関する基本事項

ティア・リサーチ・コンサルティング合同会社 代表、公益財団法人がん研究会 シニアアドバイザー、北海道大学大学院獣医学研究科放射線学修了。理学博士、MBA、技術士（生物工学）、第1種放射線取扱主任者。東レ株式会社にて医薬特許発明・臨床開発（POC取得）を行い、世界初のオピオイドκ作動薬の創出に成功（日本薬学会創薬科学賞と大河内記念技術賞を受賞）。早期退職して北海道大学と京都大学にて産学連携担当（教授職）、さらにPMDA薬事戦略相談エキスパート、AMEDシニア知的財産コンサルタントを歴任。30年以上にわたる医療系産学官の経験から2018年にコンサルティング会社を設立し、技術（T）・知財（I）・薬事（R）の3要件を連結した事業化戦略を手掛ける。医療系DXに関心があり、日本メディカルAI学会公認資格者。東京大学・京都大学・東京医科歯科大学・筑波大学の各大学院非常勤講師。著書に「創薬研究における薬事と知財の連結戦略ガイド」（南山堂）。



師田 和子氏

担当：研究開発戦略・事業戦略（医療機器）

MEDISOサポーター

慶應義塾大学大学院修了後、コンサルティング会社に入社。製造業を中心に品質、生産領域におけるコンサルティングに従事。支援業界は食品、化粧品、医薬品、精密機器、自動車など。その後、創業間もない企業の取締役に就任し、行政を中心とした医療機器産業への新規参入、事業拡大のスキームの構築を支援。医療機器業界に関心を持つ企業のコンサルティングに従事。



松永 昌之氏

担当：効果的なプレゼンテーション

Oxentia Ltd シニアコンサルタント

英ケンブリッジ大学発の再生医療ベンチャー「DefiniGEN」において、組織オペレーション及びビジネスデベロップメントを5年間にわたり実施してきた経験を活かし、現在は日系のスタートアップ企業のグローバル化サポートや、国外における最先端技術を、日本企業に還元し、コラボレーションを加速させる事業を行っている。英国にてPh.D.取得後、グローバル・ライフサイエンスおよび化学企業におけるB-to-B、B-to-Cビジネス・マーケティング等を経験し、自身もコンサル会社を経営。ケンブリッジ在住。日英の政府、企業、大学、エコシステム（Link-Jサポーターも兼務）、VCとの豊富な人脈を活かし、現在はOxford大学のGlobal Innovation Consultant会社「Oxentia」において、日系ベンチャーのグローバル化を後押しするピッチプログラム等の運営を行っている。



桑原 宏哉氏

担当：研究開発戦略・事業戦略（医薬品）

東京医科歯科大学医学部卒、同大学院医歯学総合研究科博士課程修了。日本神経学会神経内科専門医・指導医、日本内科学会総合内科専門医、医学博士。脳神経内科の診療・研究・教育、創薬基盤技術（核酸医薬、ドラッグデリバリーシステム等）の研究開発、東京医科歯科大学の臨床研究や産学連携の推進に従事している。2018～19年度は、厚生労働省医政局研究開発振興課／経済課にて、臨床研究の推進や医療系ベンチャー支援のための体制整備を医系技官として担当した。医療現場にニーズがあるかといった相談（マーケティング）や、共同研究・フィールド提供の相談（事業実施体制）、臨床研究開発の相談などに応じている。

スケジュール

開催日（各日 17:00～18:30）

2023/02/09	起業の心得
2023/02/10	知財に関する基本事項
2023/02/13	研究開発戦略・事業戦略（医療機器）
2023/02/14	効果的なプレゼンテーション
2023/02/15	研究開発戦略・事業戦略（医薬品）

応募の手順

- 以下のリンクからお申し込み下さい。
<https://mri.lmsg.jp/form/13980/dhapDTJb>
- 個人情報の取扱いについてご確認いただき、「同意する」にチェックしてください。
- 基本情報（氏名、所属先・役職など）を入力して下さい。
- ご自身の起業の状況について、以下の質問にご回答してください。（起業後の方は現事業を記載して下さい）
 - 起業のアイデア**
現時点で詳細が未定であっても構いませんが、起業アイデアについて、その対象、もたらす価値、アプローチ方法を可能な限り具体的、簡潔に記載してください。
記入例：「○にとって、△をもたらすために、□する医療機器／医薬品」等
 - 起業アイデアに関して有するコアとなる技術の概要**
 - 過去の起業経験の有無（起業済の方は起業時期）**
 - ご自身または研究やコア技術について参照可能なウェブサイト、論文等**
 - 本起業プログラムに期待すること（関心のあるテーマ、学びたい内容等）**

※文字数に制限はありませんが、可能な限り簡潔に記載して下さい。
※資料添付はできません。文献、ウェブサイトURL等参照先を本文中に記載することは可能です。
- 回答確認画面で入力内容を確認の上、「送信」を押して下さい。

参加登録フォームのイメージ

「① 起業のアイデア」をご記入ください。 ※必須

「② 起業アイデアに関して有するコアとなる技術の概要」をご記入ください。

「③ 過去の起業経験の有無」をご回答ください。 ※必須

起業済の方は起業時期をご記入ください。

選択してください▼

記入例：2022年1月

現時点で詳細が未定であっても構いませんが、起業アイデアについて、その対象、もたらす価値、アプローチ方法を可能な限り具体的、簡潔に記載してください。□記入例：「○にとって、△をもたらすために、□する医療機器／医薬品」等